

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016~2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016~2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2925号 (2016年11月30日発行)

## 今週のプログラム

「私の職業奉仕観、

そしてロータリーの研修 (RLI) について」

国際ロータリー第2790地区

ロータリー研修委員会 副委員長 諸岡 靖彦様  
(成田RC)

## 前回例会報告 (11月16日)

点 鐘：島田 洋二郎会長

ロータリーソング：それでこそロータリー

四つのテスト唱和

ビジター紹介

地区米山記念奨学委員長 富 一美様

(成田空港南RC)

米山奨学生 リュウ シュエフェイダン様

(卓話者)

米山奨学生 金 秀斌様

## 会長挨拶



今日は、米山奨学生のリュウさんが卓話にいらっしゃっております。実は今日、11月16日はリュウさんの誕生日です。のちほどお祝いをさせていただきますと思います。また、地区米山奨学委員長の富様には、お忙しい中お越し頂き御礼申し上げます。富様には何度も銚子にいらっしゃっておりますので、皆さんご存知かと思ひます。

昨日、「ハイライトよねやま」が送信されてきましたが、本年度10月までの米山奨学金の寄付総額が、約5,400万円で、前年同期と比べると、9.4%の減額とのことです。昨年10月は、3,000万円の大口寄

付があったことで相対的に減ることになったようですが、地区にとっても寄付が減ると米山奨学生の人数にも影響が出ますので、富委員長からもご協力をよろしくお願い致しますとのことです。

先週の土曜日に、上総アカデミアパークの「ホテルオークラ」で開催された、「富津中央ロータリークラブ50周年式典」に、石毛幹事と出席をしてきました。銚子も半年後に60周年を控えていますので、当日のものを少しお話しさせていただきます。

富津中央RCの姉妹クラブ、台湾の嘉義南RCから25名、同じく山梨の塩山RCから6名、当日の参加人数は約190名でした。

11:00点鐘で始まりましたが、式典の進行はほぼ通常通り、主催者、来賓の挨拶、50年の歩み、そして記念事業の披露と進み、最後にチャーターメンバーとして4名の方が表彰をされました。それが皆さん84歳で、しかも同級生ということでした。

祝賀会までの休憩の時間にロビーへ行ったら、宇佐見パストガバナーと山田パストガバナーがおられて、お二人とも地区の現財団委員長と前委員長です。地区補助金の報告書の話をして頂き、その後もグローバル補助金など、色々と貴重なお話を聞かせて頂きました。

案内があり、会場へ戻ると中学生のブラスバンドが始まっていました。12:50より祝賀会が始まりましたが、終了になるまでの約2時間、立て続けにアトラクションが続き、舞台の空いている時間がほとんどない状態でした。姉妹クラブの嘉義南RCの有志によるサックス6重奏、そしてその奥様方と富津南RCのメンバーによるダンスで約40分、次は榎本会長が真っ赤なアコースティックギターを抱えて、メンバーによる「おやじバンド」の演奏、榎本会長は「雨の御堂筋」を大熱唱していました。まだ続きます。女性のプロサックスブ



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

レーヤーによる演奏が6曲、ピアノとハーモニカの演奏に合わせて「故郷」を全員で合唱し、最後にチャーターメンバーが俳句を披露されるという、約1時間40分、休みなしで続けられた、和気あいの祝賀会を拝見させて頂きました。

最後に一点、当日配られたスケジュールなどが書かれた資料ですが、B4一枚の紙を折りたたんだもので、シンプルですがとても扱いやすく、良く考えられたなど関心をさせられました。参考として、次回の60周年実行委員会でお諮り頂ければと思います。

## 幹事報告

### 【週報拝受】

鹿島臨海 RC、佐原香取 RC

佐原 RC、波崎 RC

1. 印西 RC 会員訃報

…ガバナー事務所

2. 次年度クラブ情報ご提供のお願い

…ガバナエレクト事務所

3. ハイライトよねやま200

…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

4. 2017年国際ロータリー年次大会（アトランタ大会）

参加旅行募集案内

…東日観光株

## 会員の記念日

☆入会記念日 加瀬 貞治会員（11月13日）

☆創業記念日 高木 浩一会員（11月12日）

猿田 正城会員（11月15日）

## ニコニコBOX

◇地区米山記念奨学委員長 富一美様

奨学生を卓話に呼んで下さりありがとうございます。



◇杉山 俊明会員

久しぶりの例会出席皆様から

「オー」とか

「エー」とか云われ、

うれしいやら悲しいやら！



## 米山奨学生クラブ卓話訪問にあたり

### 国際ロータリー第2790地区

米山記念奨学委員長 富一美様(成田空港南 RC)



皆様こんにちは。只今ご紹介をいただきました今年度地区米山記念奨学委員長を仰せつかっております成田空港南 RC の富と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

銚子 RC の皆様には、日頃から米山奨学事業への活動にご理解とご協力をいた

だきまして、心から感謝を申し上げます。

さて、本日は、米山奨学生の「リュウ シュエフェイダンさん」を卓話にお招き頂きまして、ありがとうございました。ここで、彼女のプロフィールを簡単に紹介いたします。①まず、国籍は中国です。②大学は千葉大学で学んでおりまして、専攻は、先端創薬科学です。私には良く分かりませんが、大変難しい分野だと聞いております。③そして、世話クラブは、船橋東 RC です。この後、彼女の卓話の中でもその辺の細かいところはお話ししたいと思います。

さて、ここで「リュウさん」の卓話の前に、少しだけお時間をいただいて米山奨学生卓話訪問の意義について、お話しさせていただきます。

この米山奨学事業は、単に金銭的な援助だけでなく、独自の世話クラブ制度やカウンセラー制度及び9月と翌年2月の年度2回の奨学生レポートによりまして、奨学生、ロータリアン、R 米山奨学会が相互理解を深めるという、ロータリーならではの「目に見える国際奉仕活動」でございます。

世話クラブの経験があるクラブは、2016年8月現在、全国2264クラブ中、約86%の1947クラブが世話クラブの経験があります。

又、当2790地区を見ますと、83クラブ中、95.2%の79クラブが過去に世話クラブの経験があります。

過去の統計を見ますと比較的高い水準の様に思われますが、最近の傾向としては、どうしても大学が都市部に近い方に集中しておりますので、遠方の数クラブでは世話クラブの経験が遠のいておりまして、その殆どは米山奨学生の顔をみることも出来ないまま、ひたすら寄付に励んでこの事業を支えていただいているクラブがあるのが現状であります。

本年度は83クラブ中、26名の奨学生ですから、世話クラブは約31%に成ります。

何れにしても世話クラブは、世話を出来ないクラブに代わって奨学生を世話するという、大変に重い責任を担っていただいている訳でありまして、また同時に物心両面でも大きな負担と犠牲を払っていただいております。世話を出来ないクラブのロータリアンの中には、全く米山奨学生の顔も見ない、声も聞かないのでは、どうしても米山に対する親しみが湧かない、それなのに支援してくれと言われても、もう一つ気乗りがしないと言われるロータリアンも実際にございます。このようなロータリアンの気持ちにこたえようと言うのが、米山月間を中心とする米山奨学生の卓話訪問であります。

少し話が変わりますが、ロータリーの奉仕は、文字通り、お金ではなくて、心の奉仕でございます。しかしながらロータリー財団と同様に、実際問題として米山奨学事業にはどうしても資金が必要です。資金なくしてはこの奉仕は成り立たないわけでありまして。

ただ、この奉仕はお金さえ出せばよいというものでは決してありません。お金を出すロータリアンの奉仕

の心が、お金を受ける奨学生の心に通じ、また逆に、お金を受ける奨学生の心が、お金を出すロータリアンの心に響かなければならないわけでありませう。

地区委員会では、その辺のところの目的趣旨を奨学生にはしっかりと伝えて、今後とも周知に努めてまいります。米山奨学生のスピーチのテーマは、各奨学生に任せておりますが、彼らは学業の時間を割いて一生懸命に考えて、日本語でお話しを致します。

時に文化の違いを感じさせる内容もございますが、それも相互理解に大切なファクターとなりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

米山梅吉翁の言葉に「ロータリーの奉仕は目立たないところに妙味がある」というお言葉がありますが、その心と心とは、ロータリーという世界で温かく結ばれているからでございます。

本日はロータリアンの皆さんを前にして、大変緊張していると思っておりますが、ぜひ温かい目で見守って頂けると幸いです。本日はどうぞよろしくお願ひ致します。

## 卓 話

### 「米山奨学生卓話」

#### 米山奨学生 劉 雪菲丹様 (世話クラブ：船橋東)



私は千葉大学医学薬学府活性構造化学研究室の劉 雪菲丹と申します。雪は白い、菲は花の香り、丹は赤いという意味が、うちの父親は私が鮮やかな人生を過ごされていることを祈りますが、私にこの名前を付けします。出身地は中国の南の方で雲南省というところでは、三人家族で、私は一人っ子である。

雲南省といえば、名前の由来は雲嶺(四川省との境)の南から来ているとあるが険しい山々を見るにつけ雲の南という意味を含みます。雲南省に住む少数民族、少数民族55のうち26民族が地形複雑な山岳地帯の住み分け多様な生活習慣、固有の文化をもって暮らしている。平均標高2000m近い高原の省で気候は温暖、過ごしやすい照葉樹林の緑多いところである。

うちの地元は、特にハニ族という民族が生活しているハニ族は今から1300年以上前、同省南東部元陽県に広さ166平方キロの広大な棚田を作りました。当時、ハニ族はこの棚田が後に観光スポットとしてこれほど人気が出るとは思っていませんでした。季節によってそれぞれ美しい姿を見せる元陽の棚田ですが、一番のおすすめは田んぼにきれいに水が張っている2~3月。朝日や夕日に照らされてキラキラと輝く棚田の美しい光景が見られます。太陽の動きとともにほぼ毎分、棚田の色が変化する様子は綺麗です。霧がかかり雲海に棚田が浮かびあがる光景も幻想的です。

まだ、雲南省でもとりわけ高い人気を誇る観光地である麗江は、世界文化遺産に登録されている「麗江古城」、霊峰「玉龍雪山」、ナシ(納西)族の文化などさまざまな見どころがあります。

「麗江古城」は13世紀に建造されたナシ(納西)族の街です。古い街並みや路地に張り巡らされた水路、点在する井戸など、古く懐かしいたたずまいから多くの観光客を魅了してきました。1997年に世界文化遺産に登録されました。

古城には「四方街」と呼ばれる小さな広場があり、そこから無数の小さな路地が広がる構造になっています。観光客は迷路のような路地を思い思いに歩くことになりませう。路地には、ナシ族の民芸品を売る商店、レストラン、バー、ライブハウス、民宿などがひしめき合っており、飽きることなく散歩を楽しめます。

シャングリラは雲南省最北部にあるデチェンチベット族自治州の州都で海拔約3000m。地名は英国の作家ジェームスヒルトンが書いた「失われた地平線」の中で、チベットの伝説の桃源郷として描かれました。

そこは5000mの万年雪山に囲まれた山奥にある村で原始の森に高山植物が咲き乱れ人々が助け合って生きる桃源郷である。2000年より町は観光客誘致に力を入れはじめ、国内外からトレッキングを楽しむ客が増え、過疎の村も最近では賑わいを見せるようになったという。明るい表情、人懐こい人達、輝く草原、緑の風を感じました。

かつて雲南は日本の古代文化のルーツだと照葉樹林文化論で主張されたように、日本の文化と似通っていると聞くことがあります。私以前、日本について印象はドラマや、アニメなどのビデオから取りましたが、上野公園の桜、嵯峨野の竹、清水寺の紅葉、小樽の雪、夜の神社に立っている女の子など、それぞれの景色はずっと心の中に残っています。それぞれを見ると、日本の庭園や寺や芸術などの伝統文化に対して深く興味を持つ、あの頃から、日本に留学することは私の夢になりました。日本ではより完備な実験設備と豊富な研究資源があり、現在の研究室もこの分野における大きな実力を有することから、私は日本へ留学することを決心しました。

日本へ来ると、私自身はいろいろ変化を行っていますが、一番変わったことは異文化の交流が増えてきます。うちの研究室は外国人が私だけではなく、フィリピンやバングラデシュやタイの方々もいるので、平日、日本の方と日本語で話し、ほかの国の方々とは英語でコミュニケーションした。それ以外は、うちのキャンパスは毎年留学生交流会を行い、あの頃、いろんな国の方との交流も増えます。ベトナム、韓国、アメリカ出身の友達も作って、面白いことを聞きました。

私の趣味はいろいろありますが、例えば、茶道とか旅行とか、撮影とか、特に旅行することは私は大好きです。旅行するとき、いろんな人と出会っていろんな文化を感じます。以前、私と友達一緒に鹿児島へ旅行した時、飛行機が遅刻したので、霧島に到着した時、最終な送迎バスを逃がしました。周りを探して、お店なども全部閉めました。お腹が空いて、バスもなくなって、天候も黒くなって、どうしようと思っている間、霧島の婆ちゃんを出会って、私たちのことを聞くと、熱心に彼女の家へ誘って頂き、美味しいご飯を作りました。あの頃、人間の温暖を心から感じました。

私は中国の瀋陽薬科大学から卒業でした。うちの大学は専門の薬科大学ですが、中国にはこういう大学が二つしかありません。なんで私は薬学を選んで勉強しますか？その原因は、最初はうちの祖父は病気になって、毎日病院で治療続いてとても大変だと思って、もしかしたら新しい薬とか治療法とかあれば、祖父はそんなに苦しくなくなった。そう思うために薬学を選択した、今まで初心を忘れず日々続けて勉強しています。

大学の時、私の専攻は漢方薬学(日本語コースを含む)です。日中薬学学术交流に向け、薬学の授業は日本語と中国語両方で行っています。この間、私は日中交流文化祭に参加し、日本からの美容師達の通訳として案内し、今の指導教授は中国への時手伝う通訳として学内外案内しました。多くの優秀な日本の方々との出会った中に、日本の文化や人柄に深く魅力を感じました。それらは動力源として、日本語や薬学の知識をしっかり身につけることができました。しかし、勉強を深くなつた間に、語学力と研究能力が不足していると感じました。私は将来自分の長所を利用し、日中医薬交流を促進することを考え、学部生時代の指導教授、劉先生のサポートを頂きました。劉先生は、以前、留学生として日本に数年の生活経験があり、今も大学の日中交流を促進し、私に熱心に日中薬学の現状を説明してくださいました。日本は世界有数の経済大国であり、それを支えているのは優秀な科学技術力です。そして私が興味を持つ天然素材から抗ガン活性を持つ化合物を探すことの研究についても、日本ではより完備な実験設備と豊富な研究資源があり、現在の研究室もこの分野における大きな実力を有することから、私は日本へ留学することを決心しました。

現在用いられている医薬品の約半数は天然物に関連するものであり、天然物を利用した活性物質の探索は創薬研究の発展に大きく寄与してきている。天然物には人知の及ばぬ化学構造とそれに伴った新規の生物活性を持つものがあり、天然物由来の薬理活性物質の探索は新薬開発の原点と言える分野である、強力な生物活性と未知の母核構造を持つ天然分子の発見は創薬研究において今後も極めて重要と考えられる。天然素材からの新分子探索は医薬品の開発段階の第一歩とも言える。

今、私の研究については、がん特異的なシグナルを標的として、がん細胞選択的に働く化合物の探索を進めている。その中で本研究では、副作用を低減した抗がん剤の創製を目指して、TRAIL シグナルカスケードに着目した。抗腫瘍性リガンド TRAIL とその受容体を介したシグナルカスケードはがん細胞選択的にアポトーシスを誘導することが報告されており、この経路は新たながん治療薬の創製における有望な創薬標的の一つと考えられている。しかし、乳がん、前立腺がん、卵巣がん、肺がん、白血病、非小細胞肺癌、胃がん等の一部は TRAIL への感受性が低下しているため、これらのタンパク、抗体などの単独投与ではその有効性が低いことが問題となっている。私の研究はこの問題の解決を目指して TRAIL 耐性がん細胞に対して TRAIL 感受性を増強させる創薬シーズの探索を行った。或いは、他の大学

の研究室との共同研究も行いました。共同研究については、植物から抗アルツハイマー病の活性を持つ化合物の探索です。

留学生生活を通して、様々な不可能と思えることが、可能になりました。この国は、魔法のように私の夢を次々に叶えてくれました。今、この奨学金をもらい、皆さんの支援を頂き、そして、ロータリーの皆さんは、各業界の方々がいるので皆さんと話して、いろんなことを聞いて、ある意味は人生の勉強しました。皆さんは私に支援を支えて、私はここに立って機会をもらい、今まで自分の人生の喜びを皆さんと分かち合い、心から感謝申し上げます。将来は、日本で培う語学力、薬学知識、研究力ならびに技術を生かすために、そして日本と母国の感謝と愛を伝えるために、今自分の能力を磨き、将来日本と中国の薬学研究の発展に力を注ぎたいと考えています。薬の研究開発は一つの国に留まらず、グローバルの交流が必要になってきます。中国と日本は、アジアの近隣の大国として、緊密な共同体になるよう国際的な交流が非常に重要であると考えていますので、将来私は多くの先輩留学生のように、製薬に関するビジネスにおいても、研究においても、交流の架け橋として活躍して行きたいと思えます。

### 千葉科学大学 RAC



13日、清澄祭 RAC 模擬店のたこ焼き販売  
右は元アクト会長鈴木君。焼き手は福留地区代表(赤)と米川地区会計

### 【出席報告】

会員総数42名  
出席計算41名  
出席34名 欠席7名 出席率 82.93%  
欠席:堀米君・伊東君・木曾君・越川君  
副島君・富永君・高橋宏明君

### 【M U】

11/15 銚子東 RC 堀米君  
11/24 RAC例会 石毛君・丸山君  
11/25 倉敷南 RC 坂本君  
11/26 R 情報研修会(参加8名)  
石毛君・小林君・宮内(龍)君・大岩君  
島田君・高木君・永澤君・高橋宏資君  
11/27 R 財団 100 周年シンポジウム 高瀬君

### 【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 10,000	計 ¥218,000
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 21,090
米山 BOX	¥ 3,300	計 ¥ 22,610
希望の風	¥ —	計 ¥132,100

次週のプログラム (12月7日)  
年次総会  
「規定審議会の変更を受けての定款について」  
高橋 宏資会員

お弁当:辰巳家(にぎり)